

# 地域交流イベント

## 医療&介護カフェAdachi

「看取りとは、患者さんの残された人生に向き合うこと」

住み慣れたこの地で最期まで大切な人と大切な時間を過ごす。  
「在宅看取り」について、在宅診療専門医師が安心して過ごせる医療・介護について語ります。  
～学び、つながり、笑顔で生ききる～

司会進行



フリーアナウンサー(元日本テレビアナウンサー)

町 亞聖

どなたでも

参加可

参加費無料

2018年8月26日(日)

開演 14:00 終演 16:20  
(受付開始13:30)

会場 / 足立区生涯学習センター4階講堂  
(東京都足立区千住5-13-5)

参加人数 / 先着220名  
(当日アンケートへのご協力を頂きます。)

医療法人社団 悠翔会  
理事長 診療部長 佐々木 淳

1998年筑波大学医学専門学群卒業、三井記念病院内科入局。2003年東京大学医学系研究科博士課程入学。医療法人社団哲仁会井口病院副院長等を歴任し、2006年MRCビルクリニック開設。2008年同クリニックを医療法社団法人悠翔会へ改名。現在は、1都3県に12ヶ所の在宅診療専門のクリニックを運営。訪問診療の年間患者数は約4,000名、在宅でのお看取りは、年間約400名。日本唯一の在宅診療専門診療所となる。



【タイムスケジュール】

14:00 主催者挨拶  
14:10 講演「胃瘻や点滴はもういらない 最期を決める覚悟とタイミング」  
15:15 休憩  
15:30 ディスカッション「チームケアで在宅を支える」  
16:20 閉会挨拶

医療&介護カフェAdachi実行委員長  
医療法人社団 悠翔会 理事長 診療部長 佐々木 淳

※ 予告なく内容変更することもあります。その際はご容赦ください。

【お問合せ先】

医療&介護カフェAdachi実行委員会 事務局 090-4018-2153

●主催 医療&介護カフェAdachi実行委員会 ●後援 医療法人社団 悠翔会 ●助成 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団